

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
英語	英語表現演習 II	3	3	必修

【第3学年】学習到達目標

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<p>◆自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。</p> <p>◇身近なトピック(趣味や将来の夢や希望など)について幅広く意見や情報の交換をすることができる。</p>	ECIII 英表演 II 発展英語 A 発展英語 B 音読テスト	<p>◆身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つながりの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。</p> <p>◆慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。</p>	ECIII 英表演 II 発展英語 A 発展英語 B 定期考査 英作文	<p>◇◆日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。</p> <p>◇ゆつりははっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。</p>	ECIII 英表演 II 発展英語 A 発展英語 B 定期考査 リスニング テスト	<p>◇まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら、全体の要旨を理解することができる。</p> <p>◇難しい部分を読み返すなどしながら、よく知っている分野の説明書や記事などを詳しく理解することができる。</p>	ECIII 英表演 II 発展英語 A 発展英語 B 定期考査

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1学期中間	時制 受動態 助動詞 仮定法	<ul style="list-style-type: none"> * 進行形にできない動詞 * 時・条件の副詞節 * 助動詞+have+過去分詞 * 動詞の形(「～した」/「～していた」/態 / 日本語との違い/仮定法) 	
1学期期末	不定詞 動名詞 分詞	<ul style="list-style-type: none"> * 準動詞の使い分け * 否定・完了の準動詞 	
2学期中間	関係詞 接続詞 前置詞	<ul style="list-style-type: none"> * 関係詞の使い分け、非制限用法 * 接続詞、前置詞の使い分け 	
2学期期末	比較 主語と述語動詞の一致 疑問文 否定・倒置・省略・強調	<ul style="list-style-type: none"> * 比較を表す(原級/比較級/最上級) * 否定を表す(no+名詞/部分否定/準否定) 	
学年末	Review 1・2・3・4・5・6・7	<ul style="list-style-type: none"> * 各単元の復習を行う 	

評価方法と評価のポイント	定期考査に加え、予習・復習での取組状況や授業中の態度、小テスト、提出物などで総合的に評価します。
--------------	--

教科からのアドバイス

英語表現演習 I をさらに発展させた内容の授業です。様々な場面で、適切な英語表現を使うことができるようになることを目指します。毎回の授業では予習・復習を欠かさず、集中して積極的に取り組みましょう。

*上記はあくまで参考です。教材・内容は変更になることがあります。